

プレスリリース

2010.6.1

李 禹 煥 美 術 館

L E E U F A N M U S E U M

6月15日(火) 開館

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当財団では、今年7月に開幕する瀬戸内国際芸術祭に合わせ、直島や犬島、豊島など瀬戸内の島々で新たに5つのプロジェクトを進めています。その中の一つ、昨年3月より直島で行ってまいりました李禹煥(リウファン)プロジェクトがこのほど完成し、「李禹煥美術館」として2010年6月15日(火)に一般公開する運びとなりました。

李禹煥美術館は、直島では6つ目となる建築家 安藤忠雄氏による設計の建物で、世界で初めての李禹煥氏の個人美術館です。海へと繋がる谷あいの敷地に李氏の作品が点在し、谷に埋まった空間内は、静かに深く思索できる場所となるでしょう。

公開にあたりましては、アーティスト・李禹煥氏および直島の子供たちを招いてテープカットを行うほか、プレスの方には特別に、李禹煥氏への会見の場を設ける所存です。この機会にぜひご取材くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご参加いただく場合は、お手数ですが、別紙にてご連絡をくださいますようお願いいたします。

敬具



李禹煥「関係項 - 沈黙」(2010)
写真: 山本 紉

李禹煥美術館オープニングスケジュール

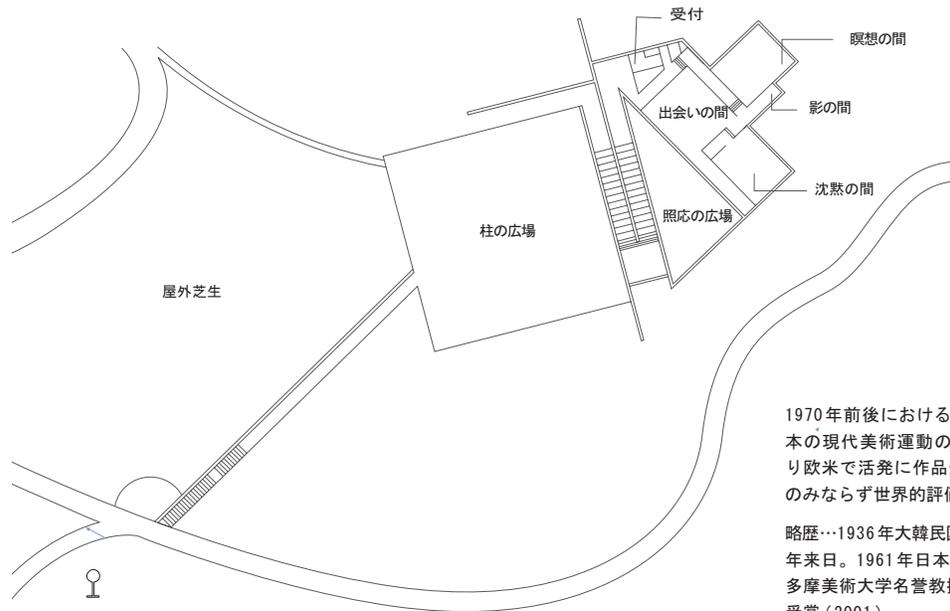
9:30 - 9:40	挨拶およびテープカット
9:40 - 10:00	プレスプレビュー
10:00 - 10:15	李禹煥氏インタビュー

※時間は多少前後する場合があります。

李禹煥美術館について

李禹煥(リウファン)美術館は、1970年前後における「もの派」と呼ばれる美術運動の中心的存在であり、現在も国内外で活発に作品を発表し、国際的に評価の高いアーティスト・李禹煥の最初の個人美術館です。

建築家・安藤忠雄とのコラボレーションによる半地下構造の建物は、西洋の作品を恒久設置する近くの地中美術館に対し、韓国と日本の文化の背景をもつ李禹煥の作品世界を見せる美術館として、直島の新たなランドマークとなります。海辺から、なだらかな谷間づたいに開く彫刻の広場。70年代から現在に至る絵画・彫刻の「出会いの間」。そして特に壁に立てかけた鉄板と床に置かれた石による「沈黙の間」や、三面の壁にわずかな筆触を施しそれらが居合わす人と響き合う「瞑想の間」は、人間を深い瞑想へ、はるかな宇宙の呼吸へと導く特別な場所となるでしょう。



李禹煥

1970年前後における「もの派」と呼ばれる日本の現代美術運動の中心的作家。80年代より欧米で活発に作品発表を行い、日本、韓国のみならず世界的評価を受けています。

略歴…1936年大韓民国慶尚南道生まれ。1956年来日。1961年日本大学文学部哲学科卒業。多摩美術大学名誉教授。世界文化賞絵画部門受賞(2001)。

主な展覧会：2001年「Lee U fan」展(ポン市立美術館、ドイツ)、2005年「李禹煥 余白の美術」展(横浜美術館)、2007年「Resonance」展(ヴェネチアビエンナーレ、イタリア)、2008年「LEE U FAN」展(ブリュッセル王立美術館、ベルギー)など

安藤忠雄

略歴…1941年大阪生まれ。1969年安藤忠雄建築研究所設立。建築家、東京大学名誉教授。プリッカー賞(1995)、UIA(国際建築家連合)ゴールドメダル(2005)をはじめ国内外で受賞多数。

代表作：1989年「兵庫県立こどもの館」「光の教会」(大阪)、1992年「ベネッセハウス」(直島)、2000年「淡路夢舞台」(淡路島)、2002年「フォートワース現代美術館」(アメリカ)、2004年「地中美術館」(直島)など

敷地面積	9859.83㎡
建築面積	443.04㎡
延床面積	443.04㎡
構造・規模	鉄筋コンクリート造、地下1階

インフォメーション

所在地

〒761-3110 香川県香川郡直島町字倉浦1390

Tel:087-892-3754 (10名以上の団体受付 Tel:087-892-3755)

URL:www.benesse-artsite.jp/lee-ufan/ ※6月14日開設予定

開館時間

10:00~18:00(入館は17:00まで)3月1日~9月30日

10:00~17:00(入館は16:00まで)10月1日~2月末日

休館日

毎週月曜日および12月30日~1月3日、その他メンテナンス休館有

※ただし、祝日の場合開館、翌日休館、7月20日は開館。

鑑賞料

1,000円 (15歳以下無料)

アクセス

宮浦港から町営バスで「つつじ荘」下車、無料シャトルバスに乗り換え、「李禹煥美術館」下車すぐ

※お車でお越しの方へ

李禹煥美術館には駐車場がございませんので、つつじ荘駐車場または地中美術館駐車場(徒歩約10分)をご利用ください。つつじ荘駐車場からは無料シャトルバス(毎30分運行)をご利用ください。

